

## 実 質 収 支 に 関 す る 調 書

区 分	金 額	
1 歳 入 総 額	50,945,404 千円	
2 歳 出 総 額	48,422,395	
3 歳 入 歳 出 差 引 額	2,523,008	
4 翌年度へ繰り越すべき財源	( 1 ) 継続費繰次繰越額	125,994
	( 2 ) 繰越明許費繰越額	454,882
	( 3 ) 事故繰越し繰越額	1,518
	計	582,395
5 実 質 収 支 額	1,940,613	
6 実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定 による基金繰入額	0	

金額は千円未満切捨てで表示しているため、3 歳入歳出差引額、4 翌年度へ繰り越すべき財源の計及び5 実質収支額は調書内で整合しない場合がある。

翌年度へ繰り越すべき財源には、未収入特定財源は含まれない。